



平成6年度指定 高指第76号

大澤 幸勝

【雅号】光民 こうみん

生年／昭和16年 指定技術名／銅器・焼型



いぐるみちゅうどうかき「ゆうは」

鑄ぐるみ鑄銅花器「悠波」

焼型铸造の焼型に丁寧に配置した銅線やステンレス線などを、熔けた金属を流し込むことで、くるんでしまう「鑄ぐるみ铸造法」の先駆者である。長年の努力と工夫により、新たな金工技法の表現領域を切り開き「人間国宝」となる。直線を鑄ぐるむ作品が中心であったが、本作では、新境地ともいえるリズミカルな曲線構成の美しさと、豊かな造形表現により、生命の源泉や自然界のエネルギーを表現している。

平成18年作

素材・技法／青銅（古銅）、銅、ステンレス・焼型铸造

寸法／高さ21cm×幅41cm×奥行11cm

〔表彰・受賞歴〕

昭和47年	日展入選（以後、2回）
平成10年	富山県展 县展会員大賞
平成12年	日本伝統工芸展高松宮記念賞 通商産業大臣表彰功労賞 富山県功労表彰
平成13年	高岡市民文化賞表彰
平成16年	卓越した技能者（現代の名工）表彰
平成17年	高岡市市民功労者表彰

〔経歴〕

昭和33年	越井銅器製作所へ勤務し焼型铸造法の技術・技法など全般を学ぶ
昭和44年	独立、自営し大澤美術铸造所創立
昭和55年	鑄ぐるみ铸造法を考案
昭和58年	日本工芸会正会員
平成 7年	高岡市伝統工芸産業技術保持者指定
平成 9年	伝統工芸高岡銅器振興協同組合焼型铸造後継者育成講師（～平成10年）
平成17年	重要無形文化財保持者（鑄金）認定
平成18年	日本工芸会富山支部幹事長